

枝高進路通信

Vol. 4

北海道枝幸高等学校
進路指導部

令和3年7月21日

高卒就職って何？

一般の就職は個人で企業等に応募するため学校等が介入することはありません。しかし高卒の就職は、ハローワークからの求人を介し、学校の推薦を得て応募となります。



学習成績や出欠状況、意欲・適性・能力等を考慮します。「普段の学習で良好な成績を修めている」「提出物を期限内に出す」「授業を不必要に抜けていない」「遅刻・欠席が少ない」など、3年間の学習状況や生活態度が判断の基準になります。今までの生活を見つめ直して、「**8時20分の登校時間にきちんと間に合う**」など明日からできることから実践してみましょう。その習慣は就職後にも必ず役立つはずですよ。

求人票 →採用の条件や具体的な仕事内容などが書かれた大切な資料

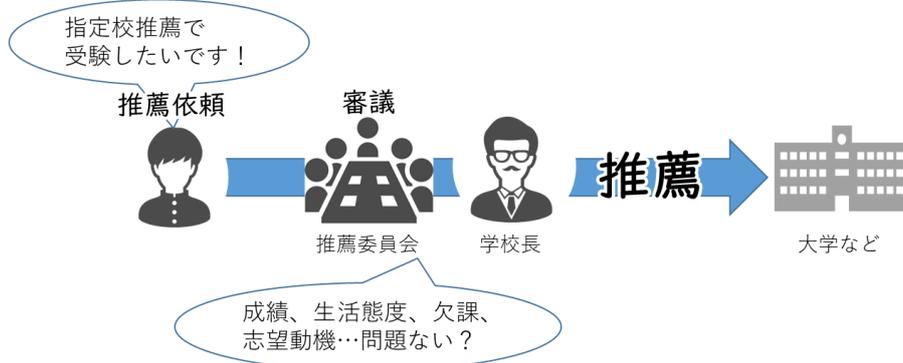
求人票には法律によって定められた労働条件などが記載されています（雇用形態、職種、仕事内容、就業場所、賃金、試験内容など）

※詳しい求人票の見方は進路のしおり P 28～31 をぜひ見てください。

学校推薦型選抜

学校推薦型選抜とは、一般公募推薦や指定校推薦のことであり、特に指定校推薦は大学・短大・専門学校などが指定した高校に対して推薦枠を与え、書類審査や面接、学力検査などの試験を行って合否を判定する入学試験制度のことです。

学校推薦は校内で選ばれた人だけしか受けられない！



学校推薦で受験する人は、**枝幸高校を代表する生徒**とも言えます。

→進路のしおりの P 7ページ も確認しましょう

1・2年生の皆さんも、希望する進路実現の手段の1つとして指定校推薦を目指してみてもいいでしょうか。そして指定校推薦を視野に入れるなら、普段の授業態度を見直し今から成績アップを意識しましょう。また成績アップの為にはもちろん、**進学後の授業**についていくためにも、

積極的に講習に参加し、家庭学習に力を入れてみましょう！

インターンシップ

8月24日(火)、25日(水)の2日間、2年生全員を対象にインターンシップを実施します。
1年生も来年行うので、目的や実施内容を知っておきましょう。

1 目的

進路選択に向けて自己理解と職業理解を深める

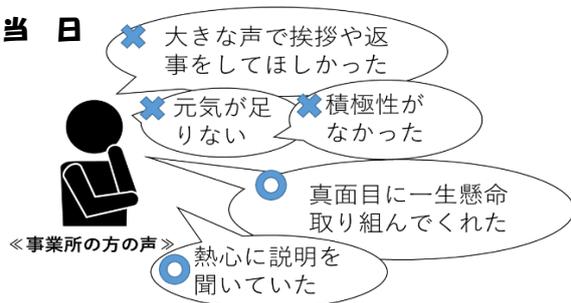
「働く」ということへの理解を実際の体験を通して深める

社会に出るための基本的な態度やマナーを身につける

これらを意識するかしないかで、インターンシップの意義は大きく変わります。

上司への報告、連絡、困ったら相談することなど「働くうえで大切なことは何か」を体験から学ぶことや社会人として最も基本的で最も重要な「あいさつ」を元気よくすることなどを意識してインターンシップに臨んでみましょう。

2 当日



素直に、一生懸命取り組みましょう。

初めは自信が無くても、緊張していても、**元気なあいさつが大事!**

3 報告会

体験して感じたこと、考えたこと、発見したことなどをまとめ、スライドなどを使って発表します。



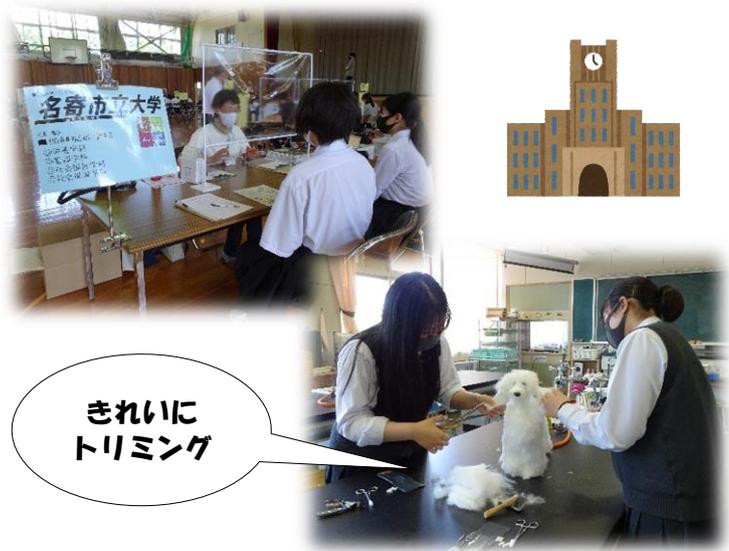
1年生へ
実際の体験から得た生の声を聞くことで、職業理解を深めたり、体験の際に必要なことを理解したりする参考にしてください。

詳細はその都度、担当の先生から説明があります。

身だしなみや礼儀作法等、当たり前前ことを当たり前にするところから準備を始めましょう。

職業・職種説明会

先週16日(金)に1・2学年を対象に「職業・職種説明会」行われました。14の体験授業から2つ選び、エンジンの分解やVRを体験したり、販売心理や観光についての話を聞いたりしました。1学年対象のブース型説明会では、気になる分野の学校の説明に熱心に耳を傾け聞いていました。今回の説明会を受けて「大学は考えていなかったけれど、いいなと思った」「同じ分野の学校でも学ぶ内容に違いがある」等感じたようです。これを機会に自ら調べてみて将来のことをじっくり考えてみましょう。



《8月の行事》

2～4日 3年民間就職者指導
～17日 夏季休業
～6日 夏期進学講習

18日 夏休み明け集会
23～27日 インターンシップ関連(2年)
20日 進路探究⑧(3年)
27日 進路探究⑨(3年)

